

# 漁海況速報

4-No. 26

茨城県水産試験場  
漁業無線局

令和4年 9月16日～ 9月22日

電話 (029) 273-7911

FAX (029) 270-1480

<http://www.pref.ibaraki.jp/soshiki/nourinsuisan/suishi/index.html>

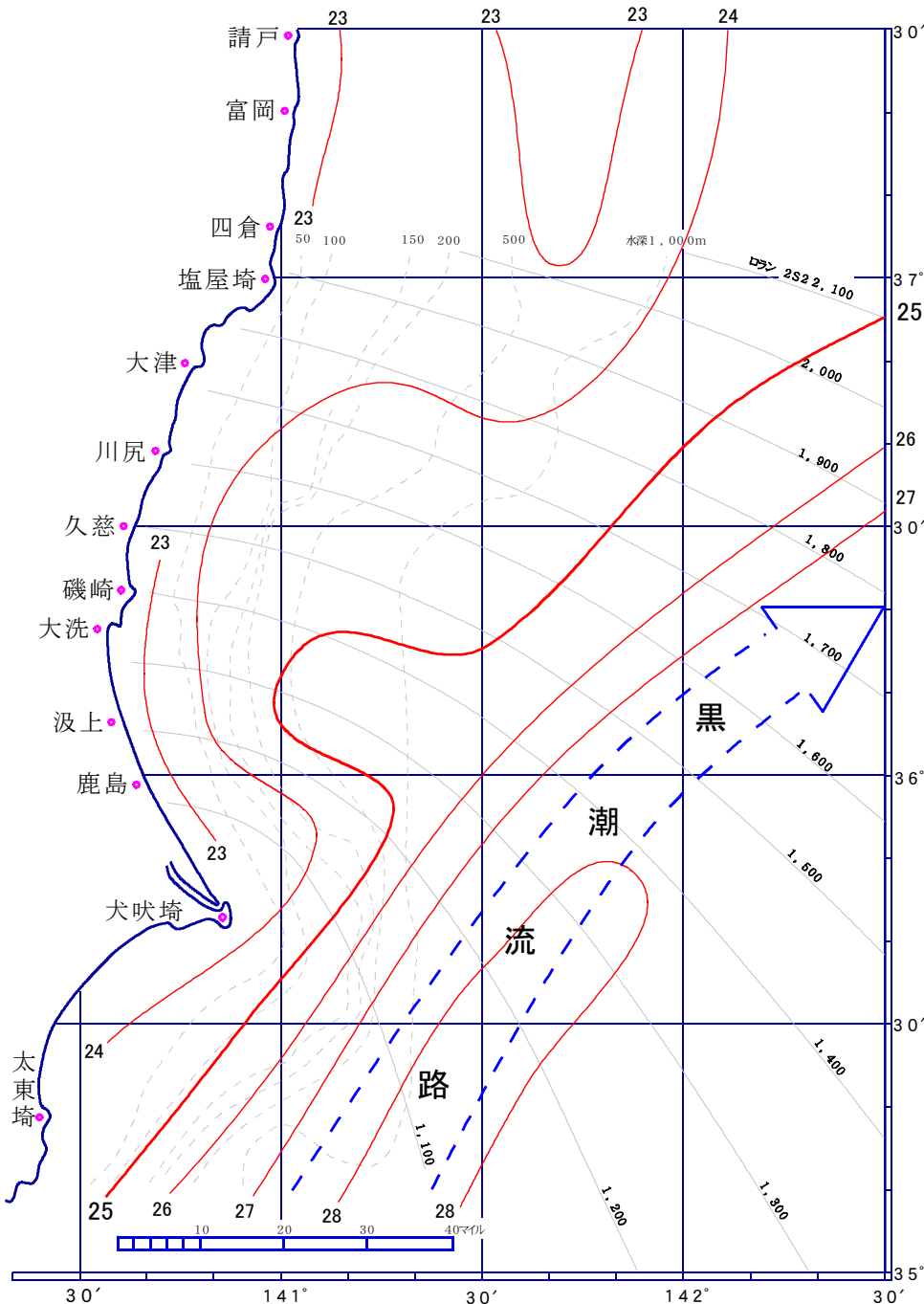
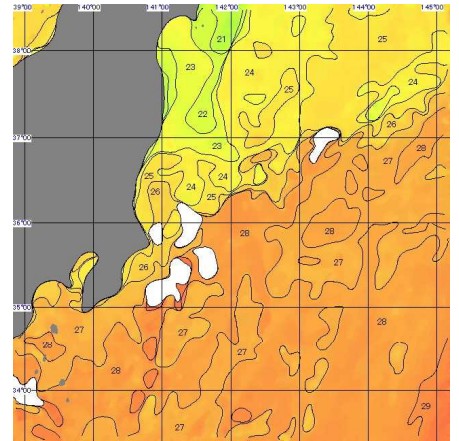
那珂湊定地水温 (°C)

日	令 4	令 3	平年
9/16	22.4	22.5	22.5
17	22.3	22.4	22.4
18	22.7	欠測	22.3
19	22.7	22.9	22.3
20	22.2	22.6	22.2
21	21.5	22.8	22.1
22	21.1	23.1	22.0
平均	22.1	22.7	22.2

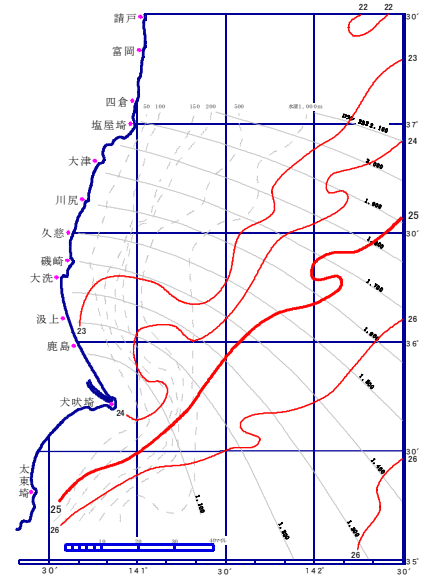
30年平均: 1991~2020年

令和4年 9月16日～ 9月22日

【1週間合成衛星画像】



【海況図】



令和 3年 9月17日～ 9月23日

【海況図】

## 【海況図説明】

1. 黒潮は、犬吠崎の南東25マイル付近を北東に流れ、  
36°20' N 142°30' E付近を流去している。
2. 本県沿岸域は、22～25℃台の水温となっている。

# 漁況の特徴

4 - No. 26

属地、単位＝四捨五入

9/15～9/21

## ◎ まき網

(漁獲は1投網当り)

今週は時化のため、出漁船がなかった。

## ◎ 小型船

(漁獲は1隻当り)

### ◇船曳網

シラス・・・大津地先から高戸地先で6～779kg、日立地先で70～590kg、那珂湊地先から鹿島地先で2～1,040kg、波崎地先で242～1,360kgの漁獲。

カエリ・・・大津地先から高戸地先で3～6kgの漁獲。

### ◇曳釣り

久慈浜地先から鉾田地先でヒラメ1～20kg、マゴチ1～10kg、イナダ1～3kg、タチウオ1kg前後の漁獲。

### ◇建網

鹿島地先でイセエビ・ヒラメ混じり20～80kgの漁獲。

魚種	漁法	組合名	水揚量 kg	平均単価	水揚金額 円	延隻数
シラス	船曳網	大津	10,966	777	8,516,006	122
		久慈浜丸小	3,926	740	2,904,590	25
		久慈町	3,242	737	2,389,840	16
		那珂湊	1,134	659	746,800	9
		大洗町	30,065	637	19,159,350	93
	はさき	21,158	794	16,789,071	30	
カエリ	船曳網	大津	9	50	450	2
ヒラメ	固定式刺網	平潟	48	2,163	103,825	
		大津	30	577	17,030	
		久慈浜丸小	5	1,267	6,460	
		那珂湊	13	1,908	24,230	
		大洗町	410	2,336	958,373	
		その他釣り	35	1,425	50,300	
		大型定置網	32	1,693	54,700	
マコガレイ	小底5t以上	平潟	11	747	8,220	
		那珂湊	7	1,578	10,730	
イシモチ	小底5t以上 固定式刺網 延縄	平潟	8	269	2,207	
		大津	3	200	520	
		大洗町	9	303	2,820	
		はさき	5	400	2,000	
タイ類	小底5t以上 固定式刺網 大型定置網	平潟	57	737	41,663	
		大津	4	250	975	
		久慈町	230	266	61,150	
		那珂湊	116	494	57,326	
		大津	7	390	2,610	
		大洗町	11	706	7,620	
スズキ	その他釣り 大型定置網	はさき	23	1,264	29,450	
		会瀬	6	1,966	11,205	
アンコウ	小底5t以上	平潟	567	114	64,512	
		大津	95	216	20,535	
		久慈町	414	227	93,810	
		那珂湊	59	192	11,335	
イセエビ	固定式刺網	平潟	17	1,529	26,000	
		大津	194	2,557	496,750	
		久慈浜丸小	129	3,239	416,560	
		久慈町	307	2,971	913,410	
		那珂湊	505	1,667	842,100	
スルメイカ	小底5t以上	平潟	1,950	243	474,620	
		大津	316	654	206,972	
		久慈町	746	317	236,375	
		那珂湊	421	472	198,615	
ヤリイカ	小底5t以上	平潟	60	300	18,000	
		久慈町	6	419	2,600	
ミズダコ	小底5t以上	平潟	1,638	214	350,280	
		大津	383	484	185,248	
		久慈町	944	297	280,275	
		那珂湊	413	383	158,298	
ショウサイフグ	大型定置網	会瀬	9	221	2,075	
ホウボウ	小底5t以上	平潟	93	633	58,841	
アナゴ	小底5t以上	平潟	157	564	88,613	
		大津	10	556	5,446	
		久慈町	39	398	15,540	
		那珂湊	18	585	10,240	
マアジ	小底5t以上 大型定置網	平潟	5,594	56	310,710	
		大津	(18)	1,823	(山売) 33,172	
		久慈町	294	172	50,480	
		那珂湊	35	319	11,256	
		会瀬	241	78	18,777	
サバ	小底5t以上	平潟	10	15	150	
		久慈町	3	20	60	
		那珂湊	18	94	1,680	
ブリ類	その他釣り 大型定置網	久慈町	10	88	885	
		那珂湊	9	642	5,650	
		会瀬	964	670	646,185	

注 延隻数:銘柄別隻数 大津の水揚の一部は水揚げ量・平均円共に「山売」を含む

茨城県水産試験場漁業無線局

# 水産の窓

## サバ類の漁況と秋漁の予測

4 - No. 15  
令和4年9月22日  
茨城県水産試験場

### 1. 北部まき網サバ類水揚量の推移と資源状況

北部まき網によるサバ類水揚量は年によって大きく変動してきましたが、H25年に加入尾数が極めて多い卓越年級群が発生し、以降は20万トン前後で推移しています(図1)。近年の加入状況は、H30年にも卓越した加入がみられるなど、資源状況は良好に推移しています。しかし、資源増加の一方で、水揚量はH29年以降減少しています。これは、マサバの資源増加に伴い回遊範囲が沖合へ拡大したことによって、日本沿岸域にとどまる期間(漁期)が短くなっているためと推察されます。

今年の北部まき網による1~8月のサバ類水揚量は3.5万トンで、前年(8.7万トン)を大きく下回っています。1月は犬吠~鹿島沖に漁場が形成されたものの水揚量は少なく、2月以降はマイワシ主体の操業となり、サバ類を対象とした操業は低調となっています。なお、道東沖でのまき網の操業は6月27日から始まりましたが、マイワシを対象とした操業であり、9月中旬現在サバ類はわずかに漁獲されたのみです。

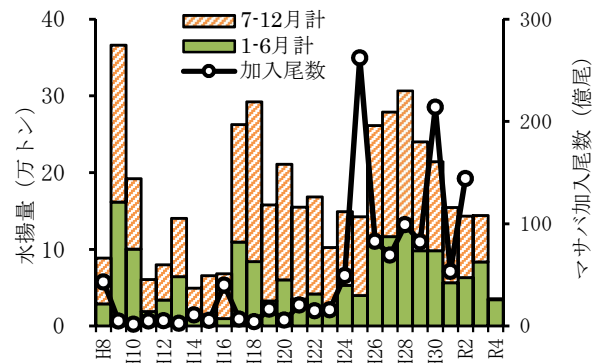


図1 北部まき網サバ類水揚量とマサバ加入尾数(令和4年水揚量は8月分まで)

### 2. 秋漁の漁況予測

#### ①水揚量

北部まき網による1~6月のサバ類水揚量と9~12月のサバ類水揚量の間には正の関係があります(図2)。今年1~6月の水揚量は3.4万トンでしたので、この関係に基づくと今年の秋漁は6.7万トンとなり、水揚量は前年を上回る(前年5.8万トン)と予測されます。

#### ②漁期

北部まき網による9~12月の秋漁におけるサバ類の漁獲状況を整理したところ、漁期前半には主にゴマサバが、漁期後半には主にマサバが漁獲されていました。また、秋漁が本格化した日(初漁期:9~12月の累計水揚量の20%を達成した日と定義)はゴマサバ資源量が多いと早く、マサバ資源量が多いと遅くなることが明らかになりました(図3)。近年はゴマサバ資源量の減少傾向、マサバ資源量の増加傾向が継続していることから、秋漁の本格化は11月下旬以降となる見通しです。

#### ③魚体

魚体については卓越年級群のH30年級(4歳魚)が昨年から本格的に漁獲され始めており、R2年級(2歳魚)も比較的多く漁獲されていることから、マサバ体長22~36cm(体重100~550g、2歳以上)を主体に、18~27cm(50~200g、1歳魚)も漁獲されると考えられます。H25年以降に生まれたマサバは成長が遅くなっているものの、昨年12月に漁獲されたマサバ(体長30cm以上)の粗脂肪量は平均15%程度あり、今秋も脂ののったおいしいマサバが期待できると考えられます。

(回遊性資源部 荒井)

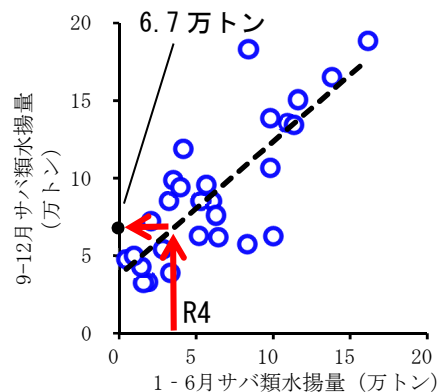


図2 北部まき網1~6月サバ類水揚量と9~12月サバ類水揚量の関係

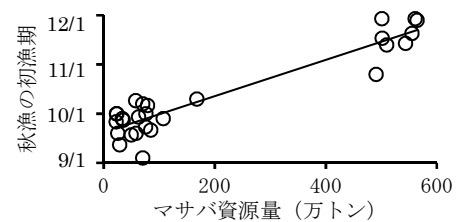
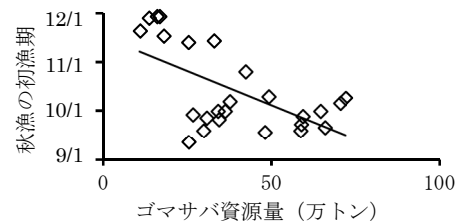


図3 秋漁の初漁期とゴマサバ資源量(上段)、マサバ資源量(下段)の関係